

各位

特定医療法人丸山会 丸子中央病院

「山の日記念ロビーコンサート」in丸子中央病院

参加者のリクエストでコンサートが実現！

心を揺さぶられる山の歌をお届けします

平成28年 6月 4日(土) 山の日記念ロビーコンサート

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、丸子中央病院(長野県上田市中丸子1771-1)は、今年で3回目となるロビーコンサートを開催いたします。毎回テーマを変えてみなさんにお届けしておりますが、今回は「山の日記念ロビーコンサート」と題し、山に囲まれた自然の恵みたっぷりの信州でこの山の日をお祝いします。

昨年のコンサートには、およそ200名の方に足をお運びいただきました。今回はそのお越しいただいたみなさんのリクエストに応え「日本の名曲」を多く盛り込みました。自然の豊かさとお美しい歌声を感じながらお楽しみいただけます。コンサートは、患者さん、地域のみなさんを無料でご招待致します。

実施概要

- 日時 : 平成28年6月4日(土) 会場:15:00 開演:15:30
- 会場 : 丸子中央病院 1階エントランスホール
- 参加費 : 予約不要・入場無料
- 出演 : ソプラノ 白石佐和子・テノール 澤崎一了・ピアノ 築田佳奈
- 司会 : 唐澤 昌子アナウンサー
- 曲目 : 故郷 ふじの山
見上げてごらん夜の星を
忘れな草 他
- 主催 : 特定医療法人 丸山会
丸子中央病院

- アクセス : メイン会場「丸子中央病院」
 - しなの鉄道大屋駅から5km 車で約10分
 - 上田菅平ICから浅間サンライン、大屋駅前を通り13km 車で約25分
 - 東部湯の丸ICから県道81号丸子東部インター線を通り11km 車で約25分



〒386-0405
長野県上田市中丸子1771番地1
TEL:0268-42-1111(代)



- 本件に関する報道機関からのお問合せ先
〒386-0405 長野県上田市中丸子1771-1 丸子中央病院 経営企画課 北澤・安藤・西沢
TEL:0268-42-1111 FAX:0268-42-1112 MAIL:maruko-koho@maruyamakai.or.jp

出演者のご紹介

ソプラノ 白石佐和子(しらいし さわこ)



武蔵野音楽大学附属高校及び、同大学声楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。二期会オペラ研修所及び東京オペラ・インスティテュート修了。ドレスデンマスターコース参加後、ドイツへ短期留学。《魔笛》パパゲーナ、《ラ・ボエーム》ムゼッタ、《ヘンゼルとグレーテル》グレーテル他、オペラをはじめ、コンサート、ディナーショー等に多数出演。幼少時代より合唱団に所属し、混声・女声合唱団の指揮、指導、ヴォイストレーナーとして多くの合唱団に携わる。2006年より、BS日テレ「BS日本・こころの歌」(毎週月曜日21時～)にフォレスタとしてレギュラー出演中。日本の名曲を歌い継いでいる。

テノール 澤崎一了(さわさき かずあき)



国立音楽大学声楽学科卒業。
声楽を角田和弘、柴山昌宣、村林徹也、V.Terranovaの各氏に師事。
《リゴレット》《トスカ》《連隊の娘》《こうもり》《夕鶴》等、様々なオペラに主要な役にて出演。また宗教曲、第九等のソリストとしても高い評価を得る。2015年トラエッタ・オペラフェスティバル『蝶々夫人』にてピンカートン役にてイタリアデビュー。天皇陛下御即位二十年奉祝曲「太陽の光」を歌うなど多数コンサートにも出演。第30回ソレイユ音楽コンクールにて第二位、及び優秀賞受賞。
立教池袋中学・高等学校講師。藤原歌劇団準団員。

ピアノ 築田佳奈(つくだ かな)



長野市出身。コンポーザーピアニスト。
桐朋学園大学音楽学部作曲理論学科卒業。作曲では多数のコンクール入賞や国際音楽祭へ招待作曲家として参加する他、様々な団体に楽曲提供を行う。またアレンジャーとしてCMや映画のサントラ等の編曲も行う。ピアノではソロや室内楽の他、熊川哲也主宰のK-BALLET COMPANYおよび海外バレエ団のバレエピアニストも務める。現在は桐朋子供のための音楽教室仙川教室、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学にて後進の指導にもあたる。

丸子中央病院 ロビーコンサートについて ～プロの歌声を患者さんや、地域みなさんに～



当院でロビーコンサートを実施するようになり今年で3年目になります。年に1度ですが、病院の中でプロの生演奏を楽しむ時間をご用意しました。

当院の待合ホールには、グランドピアノが常設され毎週ボランティアさんによる演奏が行われています。患者さんだけでなく、地域みなさんにも明るく優しい気持ちで過ごしていただくこと、また患者さんのご家族にも癒しを感じられる時間を提供すること、それも病院の役割の1つと考えています。「病気でなくても、誰もが何度も訪れたい」と思っていたことが私たちの目標です。